



夏休み子ども文化財教室 オリジナルのプラ板キーホルダーが完成

7月25日から30日まで市埋蔵文化財センターで、「夏休み子ども文化財教室」が開催されました。今回は、温めると縮んで固くなるプラスチック板に土器などの絵を描き、キーホルダーを作るもので、各日20組が参加。子どもたちは、思い思いの色を塗ったプラ板がトースターの中で縮む様子を見て、歓声を上げていました。



ハワイ郡関係者の歓迎式 南国の姉妹都市を久々に出迎える



8月2日に市役所本庁舎で、姉妹都市であるハワイ郡の関係者歓迎式が開催されました。コロナ禍により、久しぶりとなった対面は会話が弾み、和やかな雰囲気になりました。また、姉妹都市25周年を祝った記念品を贈呈し合い、さらなる親睦を誓いました。

中郷小学校の未来花壇事業 高校生と一緒に花の植ええ



7月14日に中郷小学校で、未来花壇事業が行われました。これは、吾妻中央高校との連携事業で、高校生が小学校へ訪問し、児童たちに花の育て方を教えるというもの。この日は、パンジーの種の植え方を教わり、丁寧に一つずつ種を植えました。秋頃に花が咲く見込みです。

森林と林業の見学会 再生産可能な資源について学ぶ

8月8日に市内で、林業の現場や製材施設などの見学会が開催されました。参加した17人は、林業専用道で重機の伐採作業を見た後、渋川県産材センターで伐採された木材が加工される様子を見学。それぞれの場所で講話を聞き、森林の役割や林業の仕事、製材について学びました。



地元企業見学バスツアー 私たちの近所にある魅力あふれる企業たち

8月9日に地元企業見学バスツアーが開催され、10人の老若男女が参加しました。1カ所目は、フォレストエネルギー渋川バイオマス研究所で、木質バイオマス発電の見学と実験を体験。2カ所目は、創作こけしを製作している藤川工芸で、制作工程の見学と絵付けを体験。身近だけど知らなかった、企業の魅力に触れる機会となりました。



東部公民館の親子マジック教室 参加者全員がマジシャンに



7月30日に中央公民館で、親子マジック教室を開催。渋川マジックサークルの先生たちから、ロープを使った手品を4つ教わり、緊張しながらも舞台上で失敗することなく披露しました。最後にサプライズでマジックショーが行われ、不思議な演出に参加者たちは驚いていました。

第四保育所のジャガイモ掘り 掘っては掘ってはどんどん取れる



7月11日に第四保育所のジャガイモ掘りが行われ、2～5歳児クラスの70人が参加。園児は、夢中で土を掘り、ジャガイモを探しました。大きさも、形もいろいろ。イモを見つけるたびに、驚きと喜びに満ちていました。収穫したジャガイモは園児が持ち帰り、各家庭で味わいました。

軽スポーツ交流大会 ボッチャでスポーツ交流



▲当日の様子は
こちら

7月17日に子持社会体育館で、パラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」による軽スポーツ交流大会が開催。8チーム24人が参加し、ジャックボール(目標球)にボールを投げ合いながら、数cmの差で得点が変わる白熱の展開に。参加者からは、「難しいけど楽しい」「奥が深い戦略的なスポーツ」という声が聞かれました。

